

- 1 審議会名 第6回 上田市環境審議会
- 2 日 時 平成24年7月24日(火) 午後1時30分から午後3時まで
- 3 会 場 上田市役所 本庁舎 6階 大会議室
- 4 出席者 滝沢委員(会長)、山口委員(副会長)、飯島委員、飯嶋委員、内田委員、
近藤委員、高橋委員、滝澤委員、富岡委員、平林委員、福澤委員、
栢沢委員、柳澤委員 計13名
【欠席委員】内藤委員
- 5 市側出席者 細川生活環境課長、芹澤丸子市民生活環境課長、
磔山武石市民生活課長、生活環境課山越係長、瀬在主事、原主事
- 6 公開・非公開等の別 公開・一部公開・非公開
- 7 傍聴者 0人 報道記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年7月27日

協議事項等

議事に入るまでの進行(細川生活環境課長)

(変更委員紹介)

上小漁業協同組合の役員変更に伴い、春原昌明委員から富岡道雄委員に変更。
農業委員の改選により、中曽根委員が退任。新任委員は未選出。

- 1 開 会 (山口副会長)
- 2 あいさつ (滝沢会長)
- 3 あいさつ (細川生活環境課長)
- 4 確認事項
前回会議概要の確認
(特に意見はなし)

- 5 協議事項
環境基本計画中間見直しについて 資料1、2、3

【事務局から説明】

○事務局から、放射線の扱いについての説明

- ・前回審議会で作された意見を参考に、指標として「空間放射線量測定地点数」を掲載することを提案

(委員) 個人的にはコラムという形でいいのではないかと考えている。指標を設けてもいいが、変化しない数値を目標にしても意味がない。市として増やすつもりでいるのか。

(事務局) あくまで環境測定なので、測定地点数を増やす考えはない。

(委員) 数値がずっと変わらないのであれば、指標として好ましくないと思う。とはいえ、測定結果の数値を目標として設定するのは、国から基準が示されていない現状では難しい。指標として設けるのであれば、項目については再度考えた方がいい。

(事務局) 前回提示したコラムの案は、平成24年4月に策定された「第二次長野市環境基本計画」を参考にした。(長野市の該当ページコピーを委員に配布準備)他にいい案があればいただきたい。

(委員) 目標に向かって、数字が改善されないというのは確かに妙な話。他に指標として考えられ

- るのは、被災地から受け入れたがれきの処理量などかどうか。上田市でも積極的に受け入れるべきだと考える。
- (事務局) がれきの処理については、上田市の最終処分場が満杯で延命化を図っている状況のため難しいと思う。
- (委員) 同じ地球号、日本号として看過していいのかどうか。同胞を救わなくては。そういう意見があることを知っておいてほしい。
- (事務局) (長野市の該当ページのコピーを配布して)(前回のコラムの説明、長野市のコラムの説明、放射線量の資料の説明を行う。)
- (委員) 長野市の状況は分かったが、松本市はどうか。
- (事務局) 松本市は平成 23 年 7 月に「第 3 次松本市環境基本計画」を策定したが、そこには放射線についての記載はない。
- (委員) やはりコラムという形がいいのではないかと。それと、がれきについてはここでは決められないし、もう少し様子を見た方がいいと思う。
- (委員) 意見が出ているように、指標を設けても目標数値が改善されないような設定はそぐわない。目標がないならコラムでいいと思う。それから、県で話し合いの行われている水資源についてコラムを作ってもいいのではないかと。
- (委員) 前回は発言した件だが、コラムという表現がいいのか。どうもコラムという表現には引っかかりを感じる。
- (委員) 前回指標にするべきと発言したが、確かに指標にするのが難しいということはよく分かった。コラムとしてページを割いてもらえるならそれでもいいと思う。
- (事務局) “コラム”という言葉については再検討する。計画策定までに国から基準が出ればそれも参考にする。

○事務局から、本編の目標設定等について説明

- (委員) 水辺環境について、指標から外すという希望は分かったが、外すのであれば他に考えられる指標の候補を挙げてもらうなどしてもらわないと、検討のしようがない。
- (事務局) 指標、目標については担当課に確認し、再検討する。
- (委員) 自然循環型エネルギーについての指標は新たに設けないのか。
- (事務局) 現在の指標には、太陽光発電の補助件数という指標はある。
- (委員) 太陽光発電の補助金は、予算が終わったらそれで終了なのか。
- (事務局) これまでは年度途中で補正予算を組んで、要望には応えるようにしてきた。
- (委員) 地熱、風力は難しいかもしれないが、小水力は可能性が高いのではないかと。それについて何か指標を設けられないか。
- (事務局) 小水力についてだが、上田市はどこでも水利権の問題がある。
- (委員) 水利権を逆に制限することはできないか。
- (事務局) 昔からの問題があり、難しい。

○次回の協議内容

- (事務局) 今回は、各指標項目及び目標の設定について、平成 23 年度環境レポートも完成している予定なので、参考にしつつ意見をいただく予定です。

6 その他

- ・次回開催予定

次回審議会は平成 24 年 10 月 30 日(火)午後 1 時 30 分から上田駅前ビルパレオ 2 階会議室で行うこととなった。

7 閉会(山口副会長)

(終了 午後 2 時 45 分)